

DANCE REFRAMING
FOR THE FUTURE

未来の踊りのための
プログラム 参加者募集

芸術
ワークショップ
2022

募集期間
2022.7.26^{TUE} → 8.26^{FRI}

未来の踊りのための
プログラム 参加者募集

DANCE REFRAMING
FOR THE FUTURE

未来の踊りのための
プログラム 参加者募集

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場/東京都
企画協力:公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
運営:特定非営利活動法人アルファルファ

DANCE REFRAMING
FOR THE FUTURE

未来の踊りのための
プログラム 参加者募集

DANCE REFRAMING FOR THE FUTURE

「芸術danceワークショップ2022 未来の踊りのためのプログラム」は、「Dance Reframing for the Future」をコンセプトに、従来のダンス表現が持っていた枠組みを解体し、更新するようなクリエイションのサポートを目指すものです。

今回のプログラムは、「ラボラトリー」と「ワークショップ」のふたつのカリキュラムで展開されます。「ラボラトリー」では、パフォーマンス集団「contact Gonzo」の塚原悠也さんをメンターに迎えます。そして参加者自身が持ち込む創作のアイデアを実践的に練り上げて、メンターと共にアーティストの実験的な創作活動を支援していきます。一方の「ワークショップ」では、多様な表現分野の講師陣と共に、クリエイションにおける新たな視点と方法論を探ります。

本プログラムを活かし、ジャンルを問わず自身の表現活動をより発展させていこうという意欲のある方からのご応募をお待ちしています。

未来の踊りのための プログラム

参加者募集

実施期間 **2023年1月25日(水)～3月4日(土)**
(ラボラトリー:全13日間 ワークショップ:全4日間)

会場 **東京芸術劇場 リハーサルルーム**
(東京都豊島区西池袋1-8-1)

募集人数 **6組(個人、または10名以下のグループ)※予定**

対象 表現ジャンルを問わず、芸術文化に関わる公開活動(会場規模、有料無料は問いません)の実績が3回以上ある振付家、ダンサー、パフォーマー、演出家、俳優、美術家、音楽家、映像作家、ドラマトウルクなど。

参加料 **5,000円**

募集期間 **2022年7月26日(火)～8月26日(金)※受付は17:00まで**

LABORATORY

ラボラトリー

「ラボラトリー」は作品を生み出すプロセスの質を高め、より実験的に創作に挑むための実践型プログラムです。参加者自身が持ち込んだ創作のアイデアをベースに、メンターによるファシリテーションが行われます。そして構想から発表までの過程で、メンターと参加者同士のディスカッション、試行錯誤を重ねて作品を練り上げていきます。クリエイションを軸にした対話を通じ、客観性と批評性を養いながら、参加者がアーティストとしての視座を形成することを目指します。

日程 **全13日間**

第1ターム **2023年1月25日(水)～1月28日(土)**

第2ターム **2月7日(火)～2月10日(金)**

第3ターム **2月28日(火)～3月4日(土)**

※時間や内容についての詳細はウェブサイトをご確認ください

【クリエイションのためのリハーサル室の提供】

本プログラムに関わるクリエイションの場所として、東京芸術劇場 リハーサルルームを所定の期間、施設使用ルールの遵守を条件に提供します(使用料は無料)。

メンター

塚原悠也

(アーティスト / contact Gonzo メンバー)

関西学院大学文学部美学専攻修士課程修了後、NPO法人ダンスボックスのボランティア、運営スタッフを経て、アーティストとして2006年パフォーマンス集団「contact Gonzo」の活動を開始、パフォーマンスやインスタレーションなどを国内外、屋内外問わず発表。個人として2020年演劇作品「ブラータナー: 憑依のポートレート」におけるセノグラフィと振付に対し「読売演劇大賞」スタッフ賞受賞。contact Gonzoとして2020年度「京都市芸術新人賞」、「タカシマヤ美術賞」などを受賞。現KYOTO EXPERIMENT共同ディレクター。

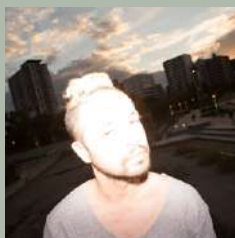


photo by Lieko Shiga

WORKSHOP

ワークショップ

芸術諸分野から講師を招き、舞踊芸術に新しい視点をもたらすべくジャンルを横断したワークショップを行います。舞踊表現の可能性を多角的に探ると共に、ラボラトリーにおけるクリエイションのプロセスに閃きや刺激を与えます。

講師・日程

全4日間(各回:14:00～21:00※予定)

2023年

2月1日(水) 余越保子(演出家・舞踊家・映像作家)

2月6日(月) 梅田哲也(アーティスト)

2月15日(水) 岡田利規
(演劇作家・小説家・チェルフィッチュ主宰)

2月18日(土) 川口隆夫(ダンサー・パフォーマー)

お問い合わせ

未来の踊りのためのプログラム事務局(特定非営利活動法人アルファルファ)

電話:080-4670-4520(平日10:00～18:00)

Eメール:mirainoodori@alfalfa.net

応募方法

ウェブサイトの申し込みフォームから応募してください。一次審査(書類選考)および二次選考(オンラインでの面談)を行い、参加者を決定します。

応募受付・プログラムの詳細

東京芸術劇場公式ウェブサイト

<https://www.geigeki.jp/performance/theater317/>



※プログラムの内容は変更になる場合があります